

令和9年度 総務省 機構・定員要求について

定員要求

区分	令和9年度
	要求
新規増員	113人（注）
定員合理化等	▲55人

（参考）令和8年度
査定結果
75人
▲54人

（注）このうち、業務効率化に資するAX/DXに係る定員が40人、時限定員が2人。

＜主要要求内容：「総務省重点施策2027」ベース＞

I AI社会を支える情報通信基盤の整備とAIの徹底利活用による成長力強化・経済安全保障の確保

- あらゆる産業の成長を支える情報通信技術・インフラへの投資やAIの開発・利活用の促進（25人）
- 地域AXの推進と強い地域経済の構築（3人） ■グローバル市場の獲得に向けた国際競争力の強化・経済安全保障の確保（2人）

II 信頼できる情報通信環境の整備

- デジタル空間の健全性の確保等（3人）

III 活力ある地域社会と健全で持続可能な地方行財政基盤の確立

- 地域の担い手支援や関係人口の拡大等を通じた地域活性化（3人）
- 自治体AX/DXや広域連携の推進等による人口減少下でも持続可能な行政サービス提供体制の構築（10人）
- 地方の一般財源総額の確保と財政健全化等（4人）

IV 防災・減災、国土強靱化の推進による安全・安心なくらしの実現

- AI等新技術の活用等による消防防災力・地域防災力の充実強化（5人）
- 通信・放送インフラの強靱化（10人） ■平時からの行政相談業務の充実と大規模災害への対応力強化（10人）

V 国の土台となる社会基盤の確保

- 郵便局のユニバーサルサービスの維持・充実と地域社会への貢献（2人）
- AI時代に対応した行政運営の改善及び基盤となる統計の整備（30人） ■主権者教育の推進・政治資金の透明性の向上等（6人）